

## 民生文教委員会

### ■平成28年度一般会計歳入歳出決算認定 ～戸籍住民基本台帳費～

**Q** マイナンバーカードの交付状況と、市民への啓発をどのように考えているか。

**A** 交付状況は、当初は発行機関のトラブルにより交付までに数カ月要していたが、現在は概ね3週間から4週間で交付可能である。平成29年8月末現在で、6,242件であり、今年4月3日から住民票等のコンビニ交付を始めたことにより徐々に増えている。啓発は、広報やホームページ、ポスターの掲示に加え、企業訪問しコンビニ交付をメインとしたカード取得の推進に努めている。



証明書のコンビニ交付をPRするポスター

### ■平成28年度一般会計歳入歳出決算認定 ～文化財保護費～

**Q** 郷土資料館・近藤記念館、歴史文化館の利用者が年々減少しているが、どのように考えているか。

**A** 展示の内容が似通っていることや、講座内容が難しすぎる点が利用者の減少に繋がっていると分析している。興味を引くテーマや、退屈しない内容を意識して企画するとともに、近隣市と連携した広域的な事業展開も必要だと考えている。

## 総務委員会

### ■平成28年度一般会計歳入歳出決算認定 ～企画費～

**Q** 道の駅可能性調査委託料について、調査を実施して、どのように民間にアプローチしていくのか。あるいは、道の駅が本市にとって本当に必要なのかという本質的な議論をしているのか。

**A** 調査結果としては、初期投資及び維持管理費の負担が大きいこと、道の駅で地場産品を販売することについては、エリアの中で利益の取り合いになってしまうといった、観光地の道の駅とは異なる特徴があることが示された。また、国から新たな規制緩和(特区制度)として、従前、市町村に限られていた施設設置者が、市と協定を結んだ民間事業者でも可能とされたことから、要望をいただいた袋井商工会議所には、こうした結果と新たな制度を説明したところである。



道の駅掛川

### ■平成28年度一般会計歳入歳出決算認定 ～交通防犯対策費～

**Q** 生活バス路線維持補助金として、5,879万円が支出されているが、この補助金は、全体の運行経費のどの程度を補助しているのか。

**A** 民間路線バスを、児童・生徒や高齢者の「足」として、できるだけ維持していこうという方針で、赤字部分に対して補助している。